

## 対象事業所の所在地と主な事業内容

事業所名	本社事業所 (R&Dセンター含む)	足利事業所	南海事業所	和歌山事業所	加古川事業所
所在地	兵庫県神戸市	栃木県足利市	大阪府泉南市	和歌山県紀の川市	兵庫県加古川市
主要生産品目など	研究・開発	伝動ベルト、ブレード、樹脂製品の製造	伝動ベルト、機能フィルムの製造	伝動ベルトの製造、研究・開発	コンベヤベルト、産業資材の製造

## 事業所別環境データ

公害防止に関連する環境データは、法令、条例、地域協定などで定められた基準値以上の自主基準値を定めて管理しています。大気、

水質データは、いずれも自主基準値を下回っています。

大気						
事業所名	主要設備名	測定項目	基準値 ※は自主基準値	実測値		
				最大値	最小値	平均値
足利事業所	貫流ボイラー(2台)	煤塵量	0.1g/m <sup>3</sup> N以下*	—	—	—
		NOx濃度	130ppm以下*	76	59	67
南海事業所	貫流ボイラー 4万m <sup>2</sup> 未満	煤塵量	0.1g/m <sup>3</sup> N以下	0.0027	0.0012以下	0.00195
		硫酸酸化物 K値	規制対象外	—	—	—
		NOx濃度	90ppm以下	55	23	39
和歌山事業所	1号ボイラー	煤塵量	0.3g/m <sup>3</sup> N以下	0.017	0.011	0.014
		硫酸酸化物	規制対象外	—	—	—
		NOx濃度	180ppm以下	81	77	79
加古川事業所	貫流ボイラー(3台)	煤塵量	0.1g/m <sup>3</sup> N以下*	0.0015	0.0001	0.0006
		硫酸酸化物	規制対象外	—	—	—
		NOx濃度	65ppm以下*	48.8	23.0	33

水質測定						
事業所名	測定箇所	測定項目	規制基準	実測値		
				最大値	最小値	平均値
足利事業所 (足利市条例)	最終排水口	水素イオン濃度	5.8~8.6 Ph 日平均	7.9	6.7	7.27
		生物化学的酸素要求量	20mg/ℓ以下	5.1	1.8	2.83
		浮遊物質量	40mg/ℓ以下	22	2.4	7.63
		ノルマルヘキサン抽出物含有量	5mg/ℓ 鉱油以下 10mg/ℓ 動植物油以下	1未満	1未満	1未満
南海事業所 (泉南市条例)	最終南排水口	水素イオン濃度	5.8~8.6 Ph 日平均	8.3	7.0	7.65
		生物化学的酸素要求量	40mg/ℓ 日平均以下 50mg/ℓ 最大以下	7.8	0.5以下	4.15
		浮遊物質量	80mg/ℓ 日平均以下 100mg/ℓ 最大以下	7.9	0.5以下	4.2
		ノルマルヘキサン抽出物含有量	5mg/ℓ以下	3.8	0.5以下	2.15
和歌山事業所 (瀬戸内海特別処置法)	最終排水口	水素イオン濃度	5.8~8.6 Ph 日平均	7.4	7.4	7.4
		生物化学的酸素要求量	30mg/ℓ 日平均以下	2.2	2.2	2.2
		浮遊物質量	70mg/ℓ 日平均以下	7.3	7.3	7.3
		ノルマルヘキサン抽出物含有量	5mg/ℓ 日平均以下	0.5	0.5	0.5
加古川事業所 (加古川市、兵庫県との環境保全協定による規制)	最終排水口	水素イオン濃度	5.8~8.6 Ph 日平均	7.8	7.0	7.5
		生物化学的酸素要求量【BOD】	10mg/ℓ 日平均以下 15mg/ℓ 最大以下	6.0	3.5	3.7
		化学的酸素要求量【COD】	6mg/ℓ 日平均以下 9mg/ℓ 最大以下	2.7	1.0	1.7
		浮遊物質量【SS】	16mg/ℓ 日平均以下 35mg/ℓ 最大以下	19.2	2.0	4.9
		ノルマルヘキサン抽出物含有量	4mg/ℓ 日平均以下 5mg/ℓ 最大以下	1.0	1.0	1.0
				—	—	—

### 加古川事業所 水質事故未然防止策の強化

大雨による油水分離装置の漏洩対策を強化するため、汚水タンク補強、防水壁設置工事を行いました。また緊急事態を想定した油漏れ非常対応訓練を実施しています。



油漏れ非常対応訓練



農業用水取水口への蓋の取り付け

## 環境マネジメントシステム

当社グループでは、環境マネジメントシステム (EMS) の標準化により、環境保全への取り組みを組織的・体系的に実施するために、2000年6月に全事業所においてISO14001の認証取得を完了しました。その後ISO9001品質マネジメントシステム (QMS) と統合し、より効率的なマネジメントシステムとしました。

### 【取得経緯】

#### 国内事業所

事業所名	登録証番号
本社事業所	YKA 0772509
足利事業所	YKA 0772509
加古川事業所	YKA 0772509
R&D センター	YKA 0772509
南海事業所	YKA 0772509
和歌山事業所	YKA 0772509

※加古川事業所には当社関係会社のバンドー・ショルツ (株) と西日本バンドー (株) を含んでいます。

#### 海外関係会社

会社名 (所在国)	登録証番号
P.T. Bando Indonesia (インドネシア)	ID02/55088
Bando Europe GmbH (ドイツ)	85995-2010-AE-GER-DAkKS
Bando Manufacturing (Thailand) Ltd. (タイ)	BGK6020640
Bando Korea Co., Ltd. (韓国)	EAC-03549
Bando USA, Inc. (アメリカ)	UQA0112878
Sanwu Bando Inc. (台湾)	TWN0206208
Bando Manufacturing (Dongguan) Co., Ltd. (中国)	GTE 13036-01
Bando Belt (Tianjin) Co., Ltd. (中国)	QAC0072024
Bando Belt Manufacturing (Turkey), Inc. (トルコ)	31285/A/0001/UK/En
Bando (India) Pvt. Ltd. (インド)	99 104 00121
Kee Fatt Industries, Sdn. Bhd. (マレーシア)	EMS130128
Bando Manufacturing (Vietnam) Co., Ltd. (ベトナム)	VN15/00029

## 品質マネジメントシステム

当社グループの品質マネジメントシステムは、国際標準化機構の品質マネジメントシステムISO9001とISO9001に自動車産業向けの固有要求事項を付加した規格ISO/TS16949を基に構成しています。また、ISO9001とISO14001は、マニュアルを統合してシステムの効率化を図っています。1995年に自動車部品事業部でISO9001を認証取得し、現在ではすべての事業所および、海外の生産拠点において必要なISO9001またはISO/TS16949を認証取得しています。

### 国内での品質マネジメントシステム認証取得状況

事業部名	対象品目	認証取得
産業資材事業部	伝動ベルト、伝動システム、ゴムコンベヤベルト、軽搬送樹脂コンベヤベルトおよびその運搬ユニット、土木・建築資材	ISO9001
自動車部品事業部	自動車用ローエッジVベルト、Vリブドベルト、オートテンション、ハイブリッドVベルト	ISO/TS16949
高機能エラストマー製品事業部	OA機器部品、スキー、伝動ベルト、機能性コーティングフィルム、合成樹脂フィルム・シートおよびその複合体	ISO9001
R&D センター	有機電子材料、ナノ粒子、機能性コーティングフィルム	ISO9001

### 海外での品質マネジメントシステム認証取得状況

社名	ISO9001	ISO/TS16949
Bando Jungkong Ltd.	○	—
Bando Korea Co., Ltd.	—	○
Bando Belt (Tianjin) Co., Ltd.	○	○
Bando Manufacturing (Dongguan) Co., Ltd.	○	○
Sanwu Bando Inc.	○	—
Philippine Belt Manufacturing Corp.	○	—
Bando Manufacturing (Vietnam) Co., Ltd.	○	—
Bando Manufacturing (Thailand) Ltd.	○	○
Kee Fatt Industries, Sdn. Bhd.	○	—
P.T. Bando Indonesia	○	○
Bando (India) Pvt. Ltd.	—	○
Bando Belt Manufacturing (Turkey), Inc.	○	○
Bando Europe GmbH	○	○
Bando Iberica, S.A.	○	—
Bando USA, Inc.	○	○